

栗山沙桜里

魅惑の変奏曲の世界 第1回

研ぎ澄まされた感性を持つヴィルトゥオーゾが描く魅惑の変奏曲の世界

ラモー: ガヴォットと6つの変奏

ベートーヴェン:

パイジェッロの歌劇「水車屋の娘」の二重唱
「わが心もはやうつろになりて」による6つ
の変奏曲 WoO.70

C.シューマン: ロベルト・シューマンの主題
による変奏曲 Op.20

ブラームス: 創作主題による変奏曲 Op.21-1

シャミナード: 主題と変奏 op.89

アーネスト・J・モーラン: 主題と変奏

デュカス: ラモーの主題による変奏曲、間奏
曲とフィナーレ

2025 9.21 Sun

開演15:00/開場14:30

目黒・芸術家の家スタジオ

全席自由

一般: 4,000円、学生(U-25): 2,000円

チケット
お取扱い

teket



上記QRコード、URLより【teket】サイトに
アクセスし、電子チケットをご購入ください。

お問合せ先 Tel: 080-7022-3320、Email: galoistaka@gmail.com

主催: 大久保音楽事務所

後援: 桐朋学園音楽部門同窓会

一般社団法人全日本ピアノ指導者協会 (ピティナ)



栗山沙桜里

Saori Kuriyama

福岡市出身。桐朋女子高等学校音楽科、同大学を経てパリ国立高等音楽院に留学し、ピアノ科修士課程を首席卒業。また同音楽院室内楽科修士課程にて研鑽をつみ、その後エコールノルマル音楽院 Perfectionnement 課程にて現代音楽の演奏研究をする。

これまでにピアノを今川早智子、中村順子、故有賀和子、Jacques Rouvier、Hortense Cartier-Bresson、Claire Désert、Françoise Thinat 各氏に、室内楽を Michaël Hentz 氏に師事。

Duo Hayashi International Competition 第2位、Palma d' Oro Finale Ligure 国際ピアノコンクール 第2位、20世紀以降のレパートリーでプログラムを組む Concours-Festival Répertoire Pianistique Moderne グランプリ及びサラベル賞、現代音楽演奏コンクール'競楽XIII' 第2位など受賞歴多数。Jeux de chaises、Nancyphonies など多数の音楽祭に出演。

2020年に福岡にて帰国記念ソロリサイタルを開催。以後後進の指導にあたりと共に、東京、名古屋、福岡など各地でソロ、室内楽の演奏活動を精力的に行なっている。2022年には東京文化会館小ホールにてデュオリサイタルを開催し好評を博す。同年11月～2024年6月に日暮里サニーホールコンサートサロンにてプロコフィエフピアノソナタツィクルス全4回を行う。

2023年5月に株式会社クワバラコンサルティングが展開するKIIMUSIKレーベルよりファーストCD《reflection》をリリース。



目黒・芸術家の家スタジオ

〒141-0021

東京都品川区上大崎3-14-58「クリエイト目黒」1F

JR目黒駅東口から徒歩6分

